


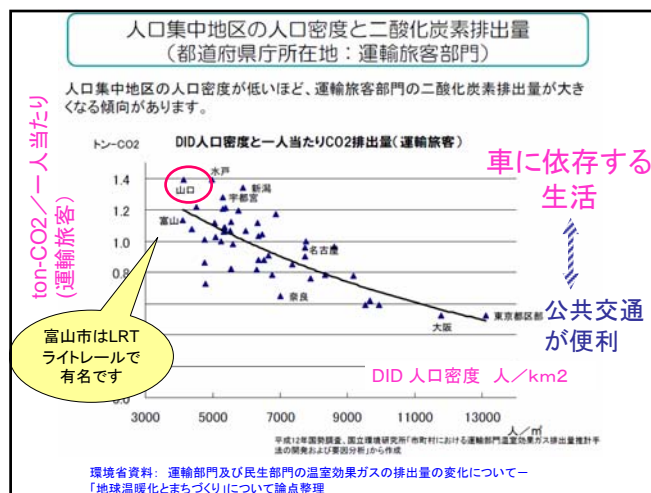
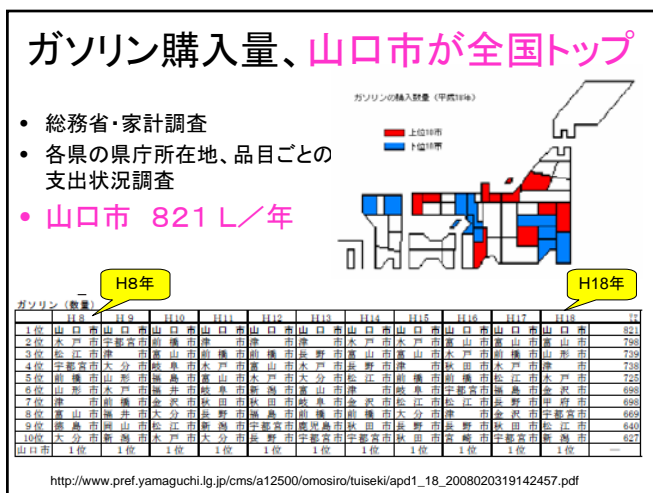
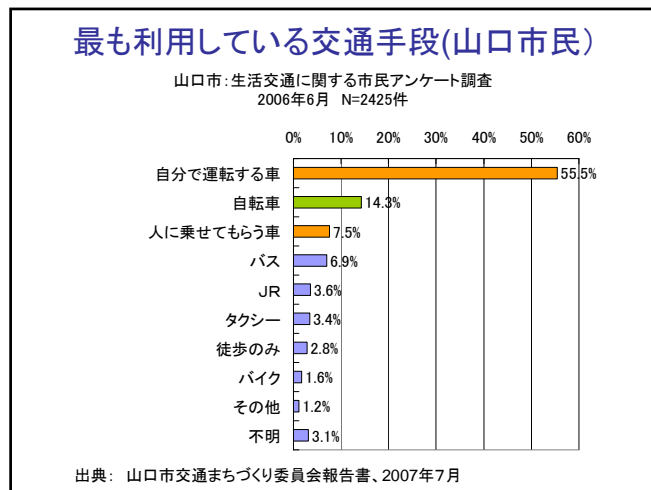
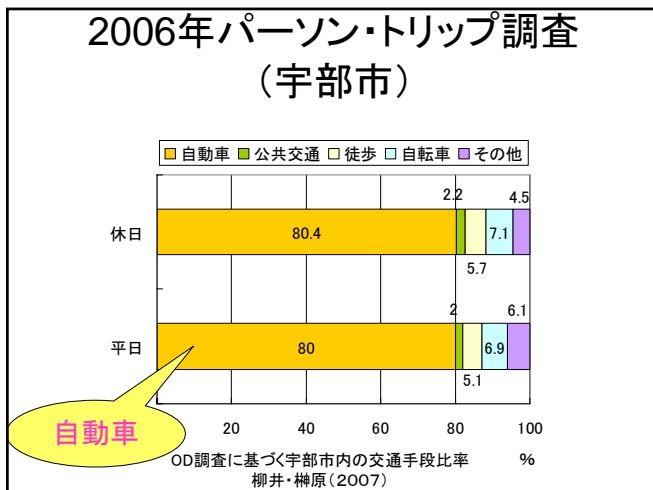
E-Cycle モニター体験記録報告会 UNCCA
 宇部市シルバーふれあいセンター、2009.01.31

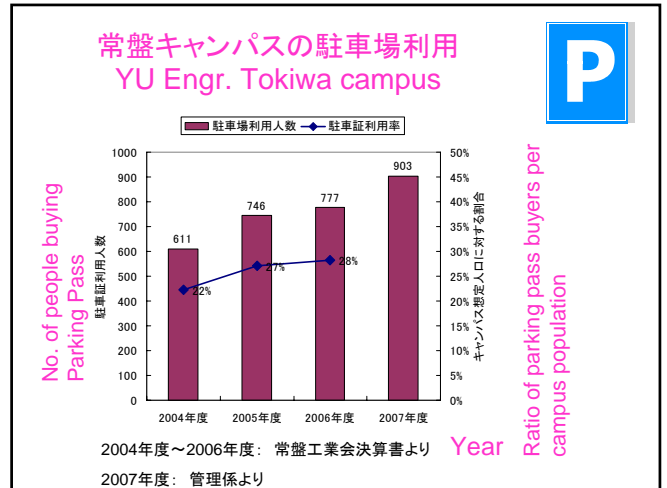
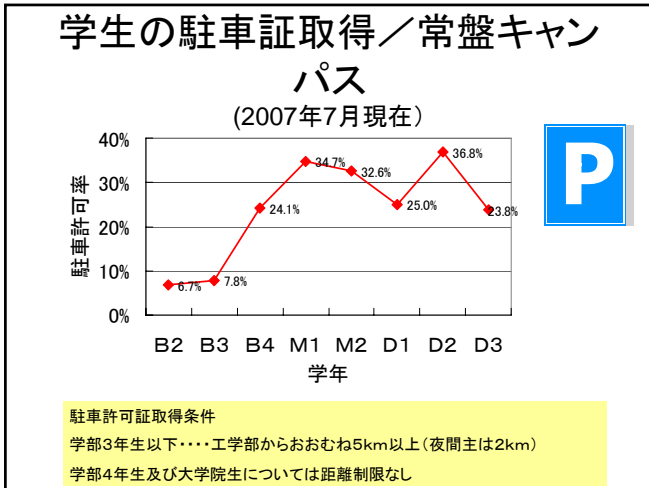
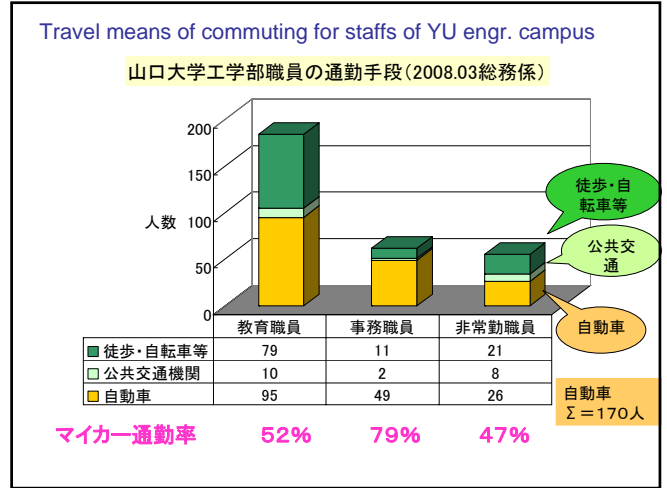
自転車から始める Short Way City まちづくり

村上ひとみ
 (山口大学)

目次

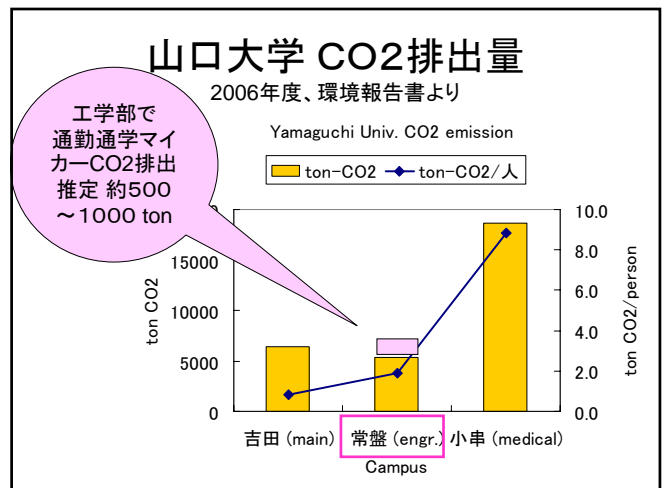
- 宇部市・山口市のパーソントリップ
- 自転車利用のきっかけ
- E-サイクル・アンケート調査から
- 自転車走行実態調査
- 自転車利用の輪を広げるために




マイカーから排出するCO2

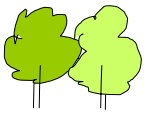
- 通勤距離 5kmx往復=10kmとして
- 燃費 10km/Lの車を想定
- 1台、1往復でガソリン 1L * 2.3kg-CO2
- 2.3kg-CO2 x 240回 = 550kg-CO2/年
- 月に2回、代替手段を使えば 55kg-CO2を減らせる
- 900人参加すれば、50 ton-CO2削減



Plan B-1 工学部の駐車料金見直しを



- 月に1,000円、年12,000の定額制
→ 1回100円の出来高払い (ICカード)
- 自転車等利用 → 駐車料金を節約
 - 自転車利用を促進応援する、インセンティブ (経済的なメリット)の「見える」化
- 駐車料金の新しい考え方
 - 駐車場所の確保、受益者負担
 - ガソリン消費、温暖化効果ガスの排出
...カーボンオフセット、または炭素税



Eco サイクル・モニター事業

- 普段マイカー利用の市民
- 通勤・通学・買い物等に自転車を積極利用
- モニター登録: 37名応募、講習に25名参加
 - サイクル・コンピュータ取り付け: 走行記録を報告
 - モニター開始時と1年後に体力測定、健康促進効果を測る
 - 自転車ニュースレター、自転車マップ作成

主催: 宇部市 環境共生課+健康福祉課
共催: UNCCA (宇部市温暖化対策ネットワーク)

自転車を楽しむ利用 講習会・体力測定 2008.02

宇部市 Eco サイクル・モニター事業



サイクル・コンピュータの取り付け方




宇部市自転車商協同組合、為近氏の講義
その場足踏み1分後に脈拍を測る



地域との連携 Modal shift network in Ube city

環境・健康インセンティブによる
自転車利用促進
駐車料金カーボン・オフセット
山口大学工学部

エコサイクル・モニター事業
サイクルマップの作成
宇部市環境共生課



自転車活用促進事業2008
企業、自治体、市民の協力で
地球環境基金の助成
宇部市地球温暖化対策ネット
ワーク

放置自転車の有効活用リユース
エコファイターズ2008
山口大学 学生環境サークル

自転車利用のきっかけ

- E-サイクルモニターの私たち
- 動機
 - 地球温暖化防止のために、CO2排出量を減らそう、マイカー利用を減らしたい
 - 健康・ダイエットのための運動 (エアロビック)
 - ガソリン高値、車から自転車へ、家計節約
 - 自転車大好き

宇部市西岐波 岡ノ辻



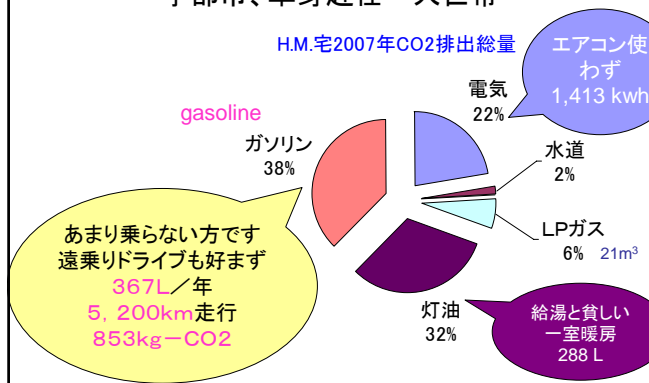
札幌市から山口大学(宇部市)に異動して、10年間

- 片道3.5km マイカー通勤は当然だと思っていた
- バスは不便、帰宅も遅い
- 住まいを選ぶ時、新山口駅・山口宇部空港への車アクセスを重視
- バス路線とバス停は確認したけど、最寄り駅(床波)は眼中に無かった
- 宇部線には、年に数回乗ったかどうか
- 自転車通勤の浮田先生には、「まだ車に乗っているの」と言われて・・・

環境家計簿の一例

宇部市、単身赴任一人世帯

H.M.宅2007年CO2排出総量



コンパクトシティ (Short Way City) を目指して

- 富山市：環境モデル都市、軽軌道鉄道(LRT)の導入、ネットワーク化
- 枯渇する石油、近い将来、ガソリン価格は上昇、炭素税も必須
- 一人1台の車所有・利用は過大な負担
- 低密度にスプロールする街の行政コスト(道路、上下水道、公共交通、福祉サービス・・・)
- 自転車活用、Park and RideでJR、バスの利用促進

E-サイクルアンケート 報告

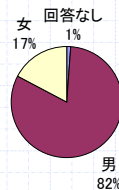
- 調査期間: 2008年6月
- 宇部市地球温暖化対策ネットワーク(UNCCA)が実施
- 個人アンケート・調査対象:
 - 宇部市内
 - UNCCA 登録団体の社員・職員等(5人以上/団体を要請)
 - UNCCA 個人会員37名
 - 回収数: 673件
- 団体アンケート
 - 宇部市内 126団体に配布
 - 40団体回収(32%)

個人アンケート

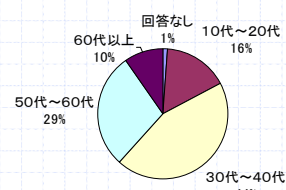
- A4、2頁、14問
- 自転車利用タイプ、利用しない理由
- 自転車所有、種類
- 通勤距離・手段・理由
- 自転車利用に役立つ条件
- 交通法規
- 日常の運動、属性

個人アンケート結果

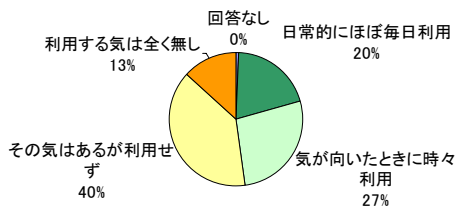
Q13 性別



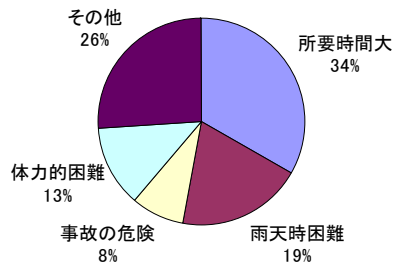
Q14 年代



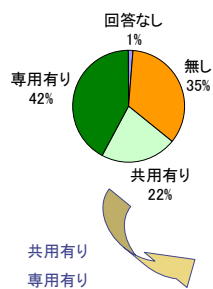
Q1 自転車利用のタイプ



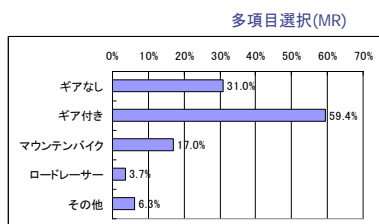
Q2 自転車を利用しない理由



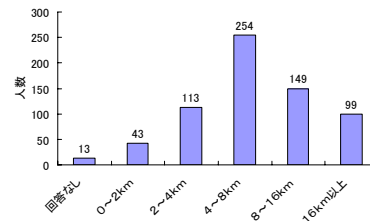
Q3 自分用の自転車



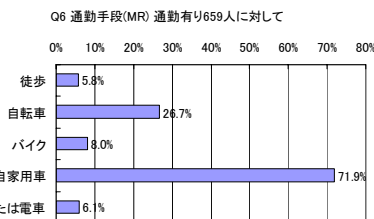
Q4 自転車のタイプ



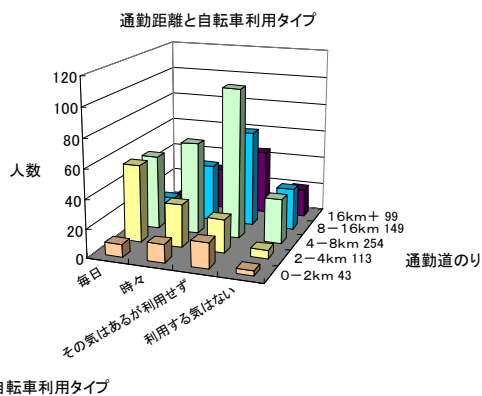
Q5 通勤道のり



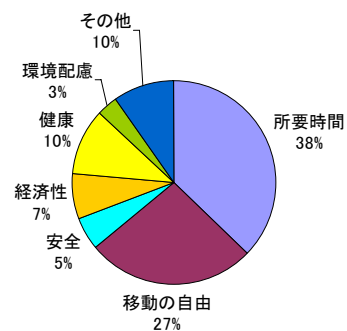
Q6 通勤手段

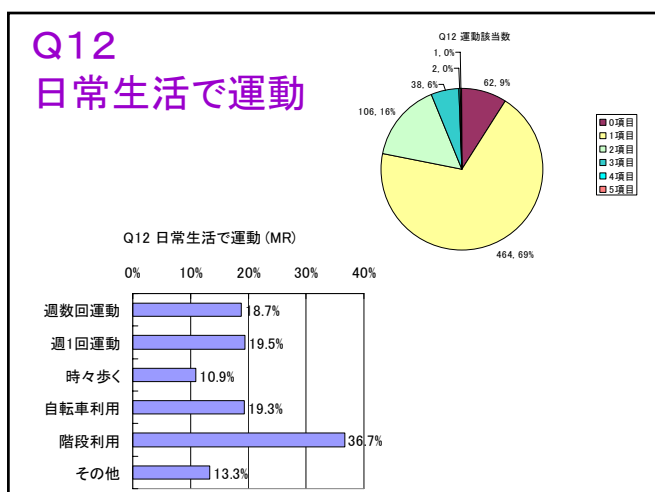
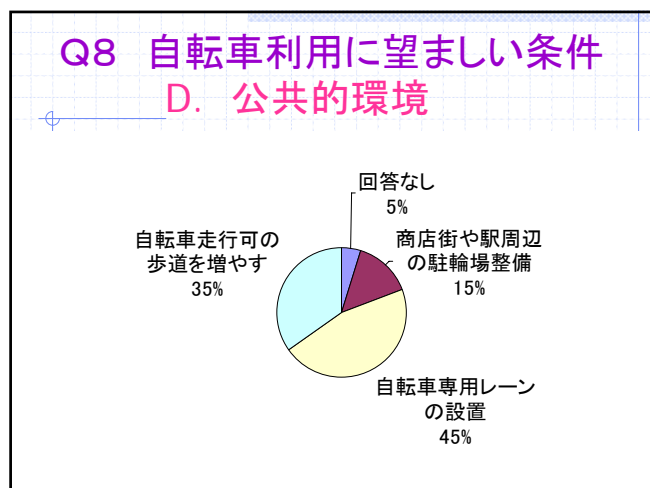
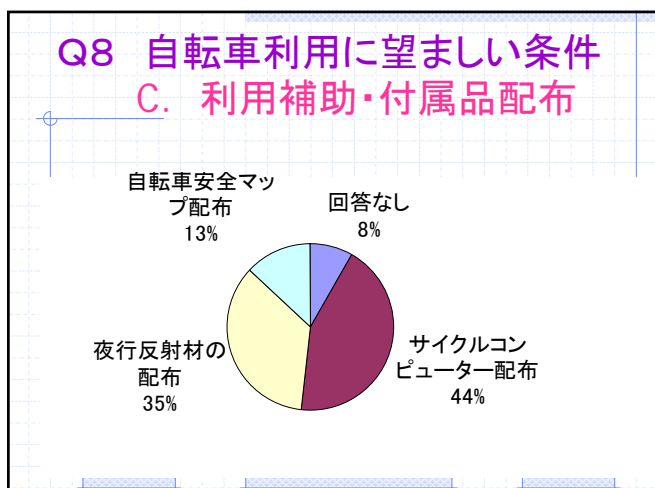
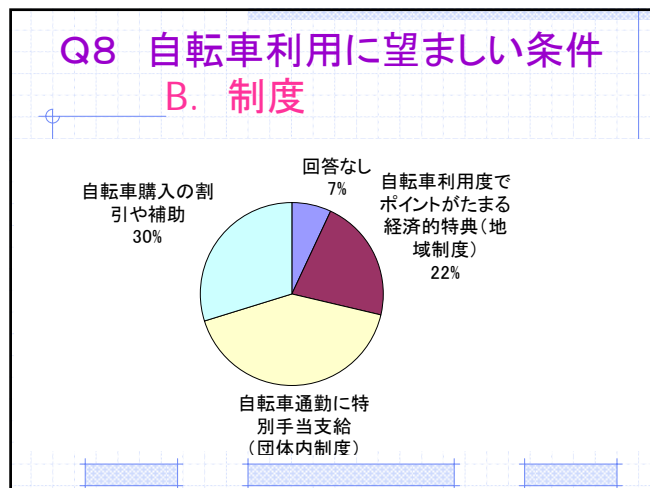
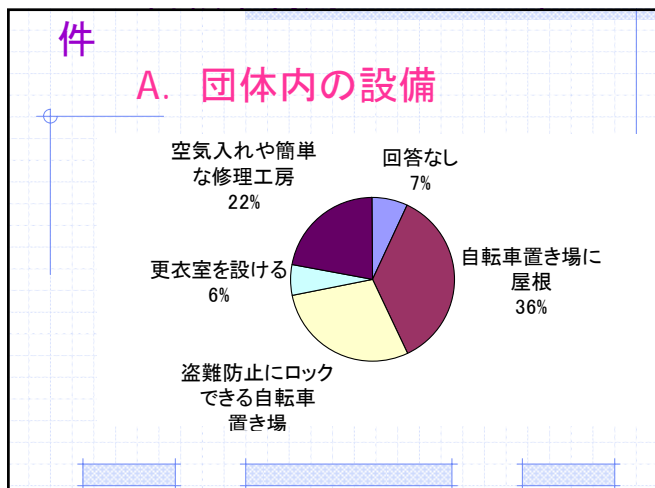


Q5通勤道のりと Q1自転車利用タイプ

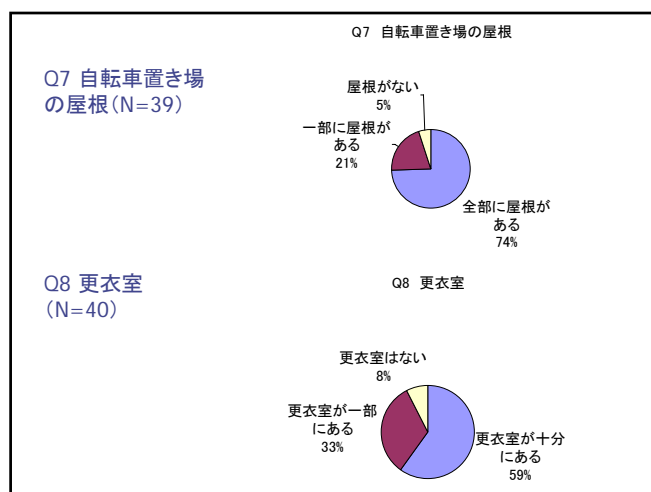
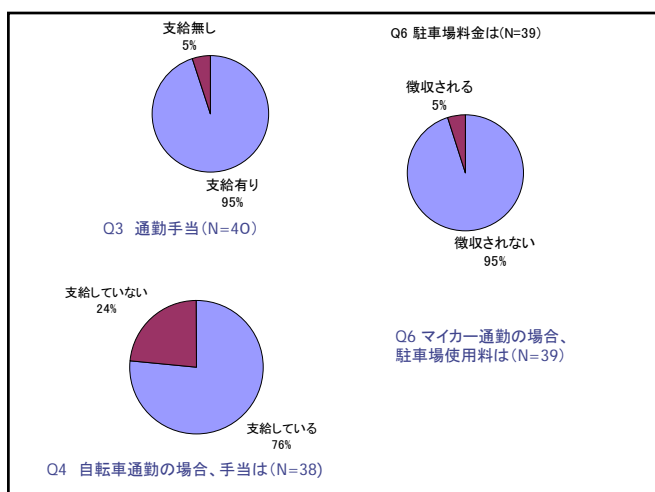
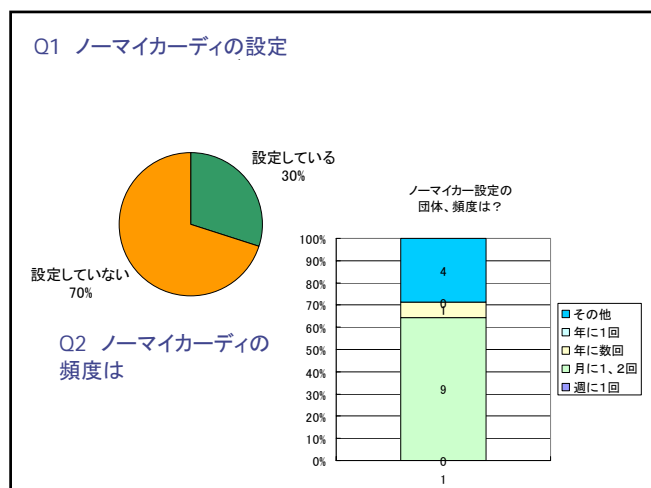
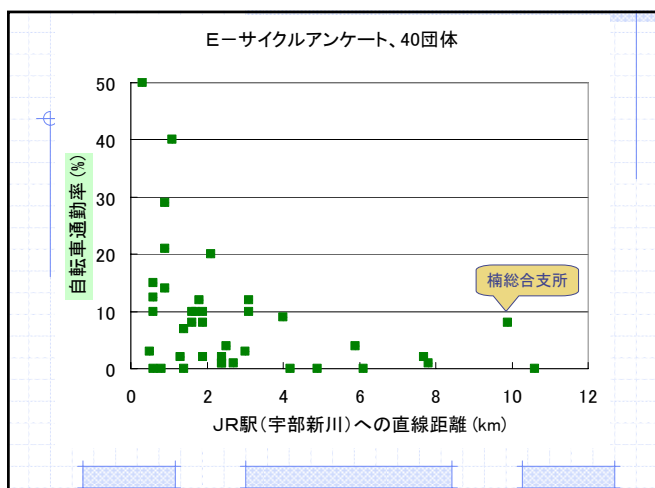
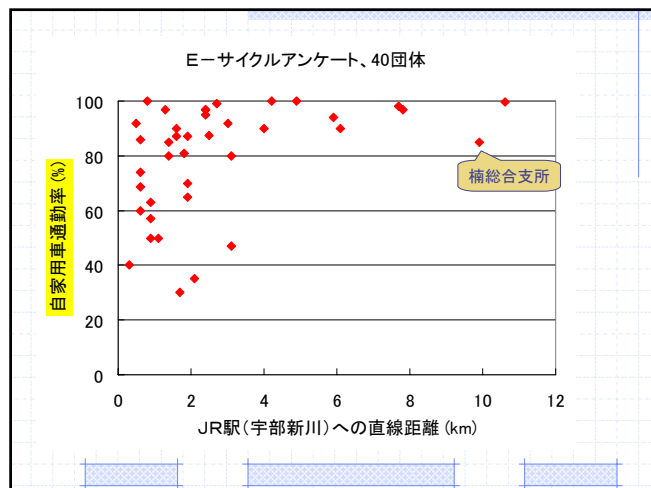
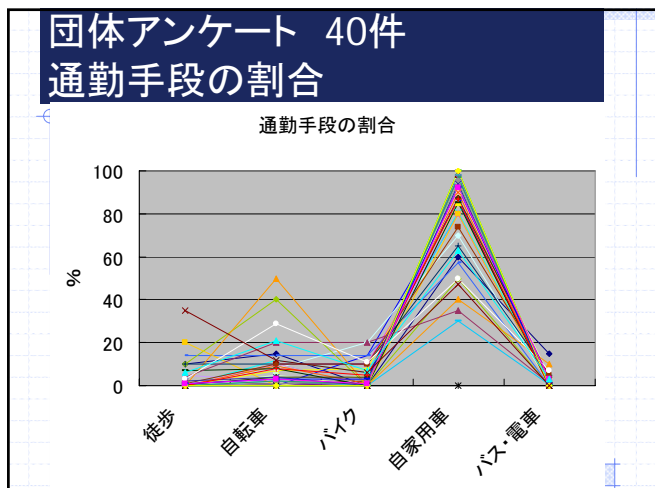


Q7 通勤手段を選ぶ理由

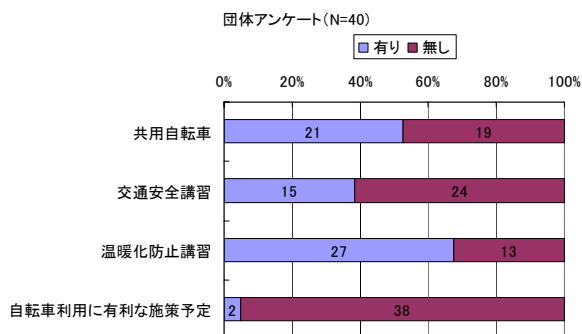




- ### 団体アンケート
- A4、1頁、13問
 - ノーマイカーデー、頻度
 - 通勤手当、自転車に支給
 - 駐車場料金
 - 自転車置き場、更衣室、共用自転車
 - 交通安全講習、地球温暖化講習
 - 自転車支援施策の予定
 - 通勤手段割合



団体での自転車利用環境



個人アンケート

自由意見 155件/673件中(23%)

- 道路環境の改善 68件
 - 歩道の段差解消
 - 自転車レーンの整備
 - 危険すぎる道路
- 自転車ルール・マナー ... 29件
 - 右側通行、2列走行、携帯操作
 - 自動車の危険運転
- 公共交通の改善 17件
 - 利便性向上
 - バス停・駅に駐輪場
- インセンティブ 44件
 - 健康、雨天対策、環境配慮等

自由意見

自転車で安心して走れる道が無い

- 路側帯が狭い、段差ばかり
- 歩道も段差が多く、狭い
- 歩道を広く、自転車走行可を明示して
- 道路設計に、自転車に対する配慮が無い
- 自転車レーン・ネットワークを整備してほしい
- 交通事故のリスクが大きい
- 環境整備が先

自由意見から

自転車利用者のモラル欠如

- スピード出し過ぎ、歩行者危険
- 携帯電話操作、イヤホン使用
- 2列、3列の走行
- 信号無視
- 無灯火
- 左側走行を守っていない
- 「自転車は軽車両」運転意識の徹底を
 - 自転車走行のルール、マナー
 - 行政、警察、学校教育で指導すべき

自動車の幅寄せ、危険運転

- 接近すぎる追い越し
- スピード出し過ぎ
- 前方不注意
- 自転車で何度も危険な思い
- 自動車が自転車や歩行者より優先と思う間違い
- 歩道にも違法駐車

公共交通とつなぐ自転車利用促進

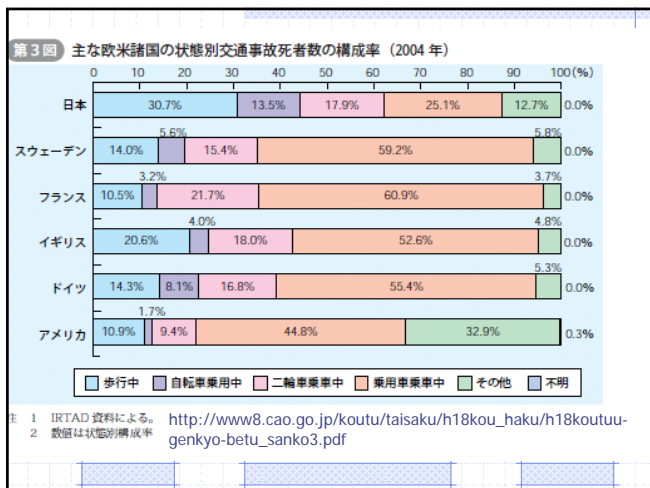
- 最寄り駅やバス停へ自転車でアクセス
- バスやJRの頻度を利便性を増す
- パークアンドライドでCO2削減
- 駐輪場の整備、放置自転車対策

E-サイクルアンケートのまとめ

- 自転車を利用する人が約半数
- 自転車通勤は1/4、距離2~4kmの利用が多い
- 自転車支援の要望： 自転車置き場整備、自転車利用にエコ手当、自転車レーンの整備、自転車可の歩道整備
- 自由意見多数： マナー向上、道路の整備の要望大

団体アンケートから

- JR宇部新川駅からの距離が遠くなるほど、マイカー通勤が増え、自転車が減る
- バス、電車が宇部新川に集まり、他の場所は乗り換えも不便
- ノーマイカーディは役所中心、民間は未だ
- 駐車料金をほとんど無料
- 製造業の回答が多い： 自転車置き場、更衣室等整備
- 道路が危険過ぎて、自転車通勤を推奨できない



Share the Road Project

- 自転車でドッチ向きに走る？
- 「自転車生活」 Vol.8, 2007年6月, pp.66-67
- <http://www.sideriver.com/bicycle/share/>

自転車走行実態調査から

目的

- 自転車走行場所
- 自転車・自動車走行交通量

時

2008年12月

所



自転車走行実態 宇部市開6丁目

- 時 2008年12月5日(金) 7:40~8:40

自動車550台、自転車39台

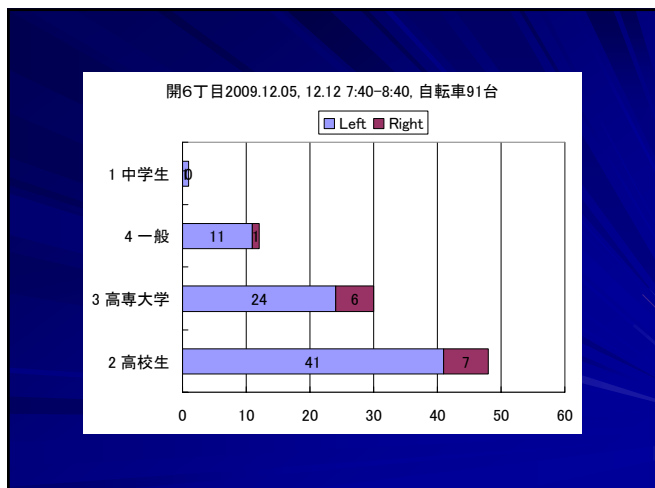
12月12日(金) 7:40~8:40

自動車504台、自転車52台

- 所 宇部市開6丁目

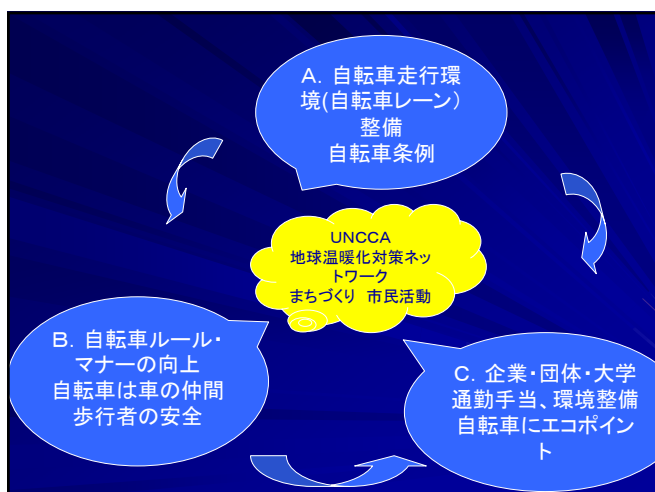
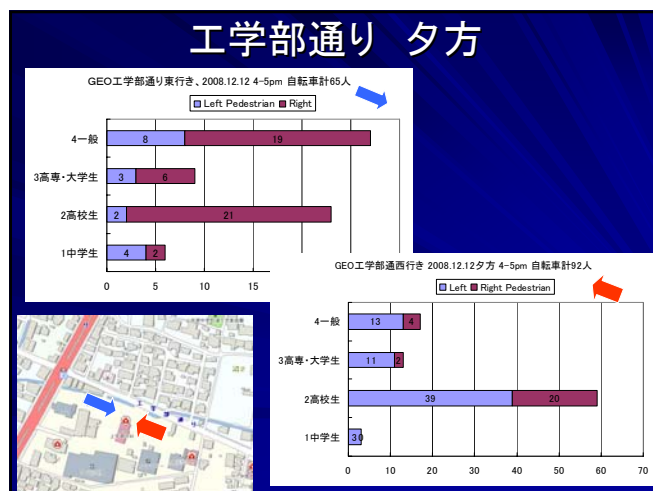
- 市道 常盤公園・開・片倉線
- 幅員6.2m追越禁止
- 歩道・路側帯無し
- バス通り
- 制限速度40km/h





自転車走行実態 宇部市沼2丁目

- 時 2008年12月9日(火) 7:40~8:40
自動車1110台、自転車436台
12月12日(金) 16:00~17:00
自動車1185台、自転車157台
- 所 市道 西の宮・野中線、バス通り
- 幅員8.2m、北側に歩道1.8m、追い越し禁止
- 制限速度40km/h



おわりに 自転車利用の輪を広めるために

- 21世紀、低炭素社会にむけたまちづくりが大切
- 移動手段：一人一台のマイカーから、自転車、バス、電車の活用を
- 自転車で、近所の買い物、コミュニティの集まり
- Short Way City のまちづくりを大切に
- 道路の整備：自動車優先から、歩行者、高齢者、障がい者、自転車、公共交通への配慮、予算配分が大切